

2025年4月30日

ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社

Growbaseおよびネットワーク健康診断サービスをご導入いただいている企業の多くが
「健康経営銘柄2025」「健康経営優良法人2025」「ホワイト500」に認定。



ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：松田 泰秀、以下「当社」）が提供する健康管理クラウドシステム「Growbase（グローベース）」および健診ソリューション「ネットワーク健康診断サービス」をご導入いただいている企業のうち、12社が「健康経営銘柄2025※1」、350社が「健康経営優良法人(大規模法人部門)2025※2」、195社が「ホワイト500※3」に認定されたことをお知らせいたします。

企業が持続的に成長し競争力を維持するためには、「健康経営®」の取り組みが不可欠です。企業が健康経営を実践するために、健康診断の受診等の法令遵守に加え、従業員の健康管理や健康増進を積極的に推進することが求められます。しかしながら、これらの取り組みは、人的リソースやコストがかかることから、中小企業では十分な取り組みが出来ていない場合もあります。

当社は、「企業と人を元気にする。」をコーポレートビジョンに掲げ、健康データとDXを活用して企業の健康経営を推進、継続してもらえるサービスを創造し、企業で働く従業員一人ひとりの健康づくりをサポートするサービスを提供しております。

当社が提供する「ネットワーク健康診断サービス」では、健康診断・人間ドックなどの予約から精算代行、結果管理、医療機関との契約などの健康診断に関する業務を一括代行し、紙で届く健康診断結果をデータ化・判定基準を統一化・一元管理することで企業や健康保険組合で健康診断を担当される方の業務効率化を実現いたします。

また、「Growbase」は、健康経営®を目指す全ての企業と働く従業員を支える健康管理クラウドシステムとして、

健康診断結果、ストレスチェックデータ、就労データ、面談記録などの従業員の健康情報をペーパーレスで一元管理・可視化を可能にするサービスとなっており、労働安全衛生法などの法令対応はもちろんのこと、一歩進んだ健康経営の取組みを後押しいたします。

企業が健康経営を推進するうえで不可欠な、企業ごとの課題に合わせた柔軟な対応と、本質的な改善活動のために、今後も当社は、「企業と人を元気にする。」を実現すべく、引き続きシステム改善や新サービスの提供を通して、企業ごとの健康経営推進のサポートを行ってまいります。

認定企業（※一部抜粋）



※「健康経営銘柄 2025」、「健康経営優良法人 2025」、「ホワイト 500」に認定された企業のうち、Growbase 及びネットワーク健康診断サービスを導入されている企業

※1 健康経営銘柄

東京証券取引所に上場する企業の中から、健康経営の実践において特に高い評価を受けた企業が選ばれる顕彰制度です。2025 年度は 53 社が選定されました。

※2 健康経営優良法人認定制度

特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、2016 年度に経済産業省が創設した制度です。2025 年度は大規模法人部門で 3,400 法人、中小規模法人部門では 19,796 法人が認定されました。

※3 ホワイト 500

健康経営優良法人（大規模法人部門）の中でも、特に優れた取り組みを行っている上位 500 法人を認定する制度です。

「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

本件に関するお問い合わせ

ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社 法人営業本部

E-mail : sl@wellcoms.jp